スタバ屋さん ごっこ

きくぐみ（5歳児）

6／1

園庭で草花を使って色水遊びをしていくうちに、ジュースに見立てて、ジュース屋さんごっこが始まりました。すると、白線の粉をクリームに見立てて乗せ、「フラペチーノ！」と言った友達がいたことをきっかけに、「スタバ屋さんしよっさ！」と、スターバックスコーヒー屋さんごっこが始まりました。　さあ、どんなお店屋さんになるのかな？（＾Ｑ＾）

いらっしゃいませ～♡

次の日の
スタバ屋さん★

も～っとお客さん
来てほしいから、
看板作ろう！

子ども達が考えたことを試してみることができるよう、段ボールやテープなど身近にある素材を使いやすいように用意しました。

スタバのマークも
つけるといいね！

そのまた次の日の
スタバ屋さん★

スタバ屋さんは
緑色のエプロン
つけてるよ！

切りにくいなぁ。でも
スーってはさみを
動かしたら切れた！

スタバのマークつけよう！
写して描こうよ！

こんな形になった！
いい感じ～♡

やった～！！かわいい
エプロンできたよ～♡
(⋈◍＞◡＜◍)。✧♡

音楽を聞いて、
小さなお客さんが
集まってきました！

音楽もかけると
いいね♪♪

いらっしゃいませ～♡
何がいいですか～？

はい、ど～ぞ♡
このストローで飲んでね。

★協同性★

“たくさんのお客さんが来てほしい”という思いから、どうしたらよいか考え、その考えを友達に伝えて、お互いの思いや考えなどを共有しています。そして、目的を実現するために、友達と一緒に試したり工夫したりしながら、お店をつくっています。目的を実現する過程では、うまくつくれなかったり、考えの違いから友達と思いがぶつかったりすることもあります。そんな時は、保育者が手を添えたり、相手の思いに気付くような言葉を掛けたりなど援助をしています。そうすることで、相手のよさに気付いたり、友達と一緒に充実感をもってやり遂げたりする経験ができています！